

ゆっぴーメールによると、また県内の不審者情報が多くなっているような気がします。16日は小国で車から男児が写真を撮られるという事案が起きています。○道草をせず、早めに帰宅する○不審な人には近付かない○身の危険を感じたら、大声や防犯ブザーで助けを求めろ などの防犯指導を家庭でもお願いします。



大江の風

6月18日
No.48

明日の朝は天気予報によると「強雨」。天気予報が外れることを祈っています。



大事な「命を守る」交通安全教育

昨日は1年生の交通安全教室、今日は4年生の自転車教室がありました。交通安全教育は、自他の生命を尊重し、交通社会人としての責任を自覚し、ルール、マナーを遵守し、相手の立場を尊重できる思いやりを持った人財を育成するために、人の成長過程に合わせて、生涯学習として促進することが必要です。

大江校区は、大型ショッピング、大きな病院や公共施設があるので、交通量がとても多いです。加えて高校がたくさんあるので、高校生の自転車にも細心の注意が必要です。私はいつも朝から県立劇場前の7時半から進入禁止の横断歩道に立っているのですが、本当にぼ～～としていたら、違反して侵入してくる車やあらゆる方向に行く自転車にぶつかりそうになります。そして、信号機が二つの横断歩道の端にしかないので、ゆめタウンから来る子どもたちは遠くの信号を見て判断せねばなりません。昨日安全教室で勉強したように、今朝ちゃんと左右を確認して、手をあげて横断歩道を渡っている1年生もいました。素晴らしいです。「自分の命は自分で守る」を合言葉に、信号の見方、横断歩道・見通しの悪い場所での安全確認の方法、道路の正しい歩き方、渡り方、自動車の死角、内輪差、急な飛び出しの危険性や身近にある危険を、学校と家庭の両方で、ことあるごとに安全指導をしていきましょう。

ご存じだとは思いますが、道路交通法では13歳未満の子供は自転車に乗るときはヘルメット着用が義務とされています。自転車事故で死亡した人の約7割が頭部に致命傷を負っています。自転車用ヘルメットをかぶり、頭部を守ることが重要です！自転車に乗る時にはヘルメット着用をよろしくお願いします。



密にならない「自転車教室」です。子どもたちは真剣にお話を聞いていました。



巻き込み事故の原因。内輪差という言葉も知りました。これで私は壁に車をこすってしまったのよね～(泣)

今日は、4年生はお話を聞いて、「自転車で横断歩道を渡る時は、自転車に乗ったままでいいのか、降りておしていくのか」という疑問も解決できました。学校のそばの制服店の前にスクランブル交差点がありますよね。斜めに横断する自転車は、押していかなければなりません。昨年度は、それが多くの高校生ができていませんでした。子どもたちが自転車とぶつかりそうになったこともありました。今は、警察と高校の先生方の根気強い指導のもと、改善さ

れつつあります。きっと大江の子どもたちは、高校生になっても自転車乗りのマナーを守り、交通ルールを順守し、自他の生命を尊重するなど責任をもって行動できる人になってくれることでしょう。



立派な修了証をいただきました。

おまけ

2年生が嬉しそうに教えてくれました。でっかいきゅうりが1本、実りました。



5年生。堂々とした「道」が書けましたね。勢いがあります。上手です。



1年生。見つけたものをクイズにしてみんなに出していました。受け答えのやり方を楽しく学習していました。正解の絵もとても上手でした。